

東京学芸大学学校図書館運営専門委員会の

「先生のための授業に役立つ学校図書館活用データベース」を中心とした中長期計画

2014. 02. 06

(構成 附属学校運営部 附属学校課+附属図書館+12 附属学校園の学校図書館・図書担当者)

〈ミッション〉 「子どもの成長と学びを支える学校図書館」

〈ミッションを実現するための3つの柱〉

【第1の柱】 「学校図書館を活用した授業実践の推進」

- (1) 附属学校教員による図書館を活用した授業の研究と実践および公開
- (2) 先進的な取組をしている国公立学校図書館の実践事例の収集と公開
- (3) 図書館が活用できる教員の育成 (教育実習生のサポート)

【第2の柱】 「良質の教材研究と情報収集および提供」

- (1) 授業実践で活用された図書、デジタルメディアや教具等の情報収集と公開
- (2) インターネットを通じて得られる教材の情報収集と公開
- (3) 教育実習生に対する授業で活用される図書、その他のメディアの情報提供
- (4) 子どもの本の力知り、子どもの生涯にわたる読書生活の推進を図る人材を育てる

【第3の柱】 「授業と教材をつなぐ学校図書館機能の強化」

- (1) 選書・蔵書構築のための実践および情報の提供
- (2) 子どもと教員に応えるレファレンス事例の収集と公開
- (3) 探究学習を進める情報リテラシー・メディアリテラシーの育成の研究

〈3つの柱を実現するための3つの運営方針〉

[1] 「先生のための授業に役立つ学校図書館活用データベース」の拡充

- システムのメンテナンスおよびサイト運営の継続と充実
- 教育関係者 図書館関係者の執筆者の層の拡大
- 利用者マニュアル、動画コンテンツを作成して、利用層の拡大を図る
- 事例や記事の精選ブックレット・リーフレット等の発行による啓発

[2] 発信力

- 附属学校の授業公開・報告会の実施
- 大学公開講座 (現在 学校司書入門講座を年に2回)・カフェテリア等による事例紹介
- キャラクター「GAKUMO」をつかった広報
- SNSをつかった広報と情報交流

[3] 連携力

- ALL 学芸 (在学学生、大学教職員、附属学校、卒業生ほか) による教員養成、図書館を含む社会教育専門職養成の力を結集して、図書館活用教育を推進する
 - * 大学内 (広報課 教育実践研究支援センター 各教科教育法や社会教育などの授業連携 附属図書館 ほか) ?
 - * 大学広報課と連携して、サイト改良と広報の拡大を図る
- 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」参加館として事例の転載をすすめ、タイアップ
- 外部の公共図書館、大学図書館、各教育や図書館の研究団体、出版社、ICT 関連企業との連携
- 卒業生の活躍を広める